**科目名　ホームページ制作実習**

**（③、④　96コマ　192時間　6コマ/W）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 選択必須 | **単位数** | 8単位 |
| **授業方法** | 演習 | **開講学期** | 後期 | **学年** | 3年生 |
| **学科・コース** | メディアコミュニケーション・スポーツテクノロジ学科 | | | | |

**授業概要**

3年間の学習の成果として、学習したHTML、CSS、プログラミング言語などを利用して、卒業課題としてのWEBページの制作を行う。

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

１，2年時の全科目、3年時の前期科目で習得した内容を前提として、WEBページの制作を行う。

**授業項目**

※下記は、1週間ごとの進捗の目安。

1. 授業概要について・作成するWEBページの概要についてのまとめ  
   授業の概要・単位認定の基準についての説明を行う。  
   3年時後期で制作するホームページの内容について学生個人のテーマの設定を行う。  
   テーマ設定後には、発表形式でテーマのレビューを行う。
2. 必要なツールについての学習  
   Visual Studio Code、git、WEBページの設定などツールについて学習する
3. HTMLソースの作成  
   設定されたテーマについてHTMLソースを作成する
4. HTMLソースの作成（２）  
   上記の続き
5. CSSによるデザインの適用

作成したHTMLに対してのデザインの適用を行う

1. CSSによるデザインの適用（２）

作成したHTMLに対してのデザインの適用を行う

1. 中間発表
2. プログラミングによる実装部分の検討
3. jQueryによる動的部分の実装
4. jQueryによる動的部分の実装（２）
5. JavaScriptによるプログラミング部分の実装
6. JavaScriptによるプログラミング部分の実装（２）
7. 制作物のまとめ
8. 制作物発表会

**授業の進め方**

演習を主体として、ホームページの制作を行う。作成した課題はWEBページのサイトを通じて公開する。

授業が長期間の制作となるために、全体を通じて3回のチェックポイントとして発表を行う。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

3年間の総括として、学習した内容をすべて生かしたWEBサイトの構築を行う。

**成績評価の基準および評価方法**

製作物の難易度（20%）、製作物の完成度（60%）、出席率および授業態度（20%）として評価

**教科書**

なし

**参考書**

**実務経験**

**備考**